



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月31日

上場会社名 東邦金属株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5781 URL <http://www.tohokinzoku.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)三喜田 浩  
 問合せ先責任者 (役職名)総務部部长 (氏名)山下 泰之 TEL 06-6202-3376  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	874	△24.0	3	△79.9	10	△61.1	8	△65.5
27年3月期第1四半期	1,149	21.3	18	△36.6	27	△16.0	25	△19.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.38	—
27年3月期第1四半期	1.10	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,487	2,165	48.3
27年3月期	4,602	2,114	45.9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 2,165百万円 27年3月期 2,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,550	△5.7	56	△23.2	50	△47.7	40	△44.8	1.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	23,380,012株	27年3月期	23,380,012株
28年3月期1Q	182,042株	27年3月期	181,498株
28年3月期1Q	23,198,171株	27年3月期1Q	23,202,339株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策を背景に円安・株高基調が続き、輸入資材の上昇や新興国経済の下振れ、ギリシャ問題等の海外リスクはあるものの、雇用環境や所得改善が進み個人消費にも回復がみられ、景気は緩やかな回復を続けました。

このような状況下、当社は安定した利益の確保を最重要課題に掲げ、売上高の確保及び材料歩留改善、生産性改善、購入価格低減、固定費削減などの原価低減活動に注力しましたが、高ワットを必要とする道路照明や投光照明等のLED化の拡大や、太陽光パネルやメガソーラーの需要減退による影響により、売上高は、前年同四半期1,149百万円に対し24.0%減の874百万円となりました。損益面は、鋭意、原価低減活動に努めましたが、売上の減少を吸収できず、営業利益3百万円(前年同四半期 18百万円)となり、経常利益は受取配当金等により10百万円(前年同四半期 27百万円)、四半期純利益は8百万円(前年同四半期 25百万円)となりました。

セグメント区分別の状況は、次のとおりであります。

## (電気・電子)

タングステン・モリブデン製品は、モリブデンの線条、板・板加工等の減少に対し、タングステン製品の拡販に努めましたが、売上高は441百万円(前年同四半期 455百万円)となりました。

合金及び電気・電子部品は、合金や光通信用製品の減少により、売上高は122百万円(前年同四半期 134百万円)となりました。

その他製品は、太陽光パネルやメガソーラーの需要の減退による商物品の減少により、売上高は210百万円(前年同四半期 461百万円)と大幅減少となりました。

この結果、電気・電子合計の売上高は774百万円(前年同四半期 1,051百万円)となり、営業利益は2百万円(前年同四半期 14百万円)となりました。

## (超硬合金)

超硬合金は、売上高は99百万円(前年同四半期 97百万円)となり、営業利益は1百万円(前年同四半期 3百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は2,626百万円(前事業年度末 2,792百万円)となり、165百万円減少しました。主たる要因は、受取手形及び売掛金145百万円の減少及びたな卸資産22百万円の減少によるものであります。

## (固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産は1,860百万円(前事業年度末 1,809百万円)となり、51百万円増加しました。主たる要因は、投資有価証券61百万円の増加及び有形固定資産12百万円の減少によるものであります。

## (流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は1,338百万円(前事業年度末 1,654百万円)となり、316百万円減少しました。主たる要因は、短期借入金293百万円の減少によるものであります。

## (固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債は983百万円(前事業年度末 833百万円)となり、149百万円増加しました。主たる要因は、長期借入金132百万円の増加によるものであります。

## (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は2,165百万円(前事業年度末 2,114百万円)となり、51百万円増加しました。主たる要因は、評価・換算差額等43百万円の増加及び四半期純利益8百万円によるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月14日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	344,188	349,428
受取手形及び売掛金	1,351,169	1,205,836
商品及び製品	107,783	114,309
仕掛品	628,115	621,264
原材料及び貯蔵品	342,362	319,704
その他	30,737	27,033
貸倒引当金	△11,495	△10,622
流動資産合計	2,792,862	2,626,955
固定資産		
有形固定資産		
土地	782,785	782,785
その他(純額)	379,501	367,440
有形固定資産合計	1,162,287	1,150,226
無形固定資産	14,679	13,269
投資その他の資産		
投資有価証券	499,618	561,391
その他	144,909	147,811
貸倒引当金	△12,055	△12,057
投資その他の資産合計	632,472	697,145
固定資産合計	1,809,440	1,860,641
資産合計	4,602,302	4,487,596
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	405,209	425,342
短期借入金	953,652	660,052
未払法人税等	13,267	5,380
賞与引当金	48,721	77,822
その他	233,661	169,560
流動負債合計	1,654,510	1,338,157
固定負債		
長期借入金	333,241	465,728
退職給付引当金	276,353	280,515
役員退職慰労引当金	49,865	52,540
環境対策引当金	14,512	14,512
その他	159,797	170,226
固定負債合計	833,769	983,522
負債合計	2,488,280	2,321,680

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,531,828	2,531,828
資本剰余金	237,794	237,794
利益剰余金	△880,729	△871,919
自己株式	△26,260	△26,330
株主資本合計	1,862,633	1,871,373
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	251,389	294,543
評価・換算差額等合計	251,389	294,543
純資産合計	2,114,022	2,165,916
負債純資産合計	4,602,302	4,487,596

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,149,591	874,022
売上原価	1,002,307	737,312
売上総利益	147,283	136,710
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	45,401	47,129
賞与引当金繰入額	6,477	7,776
役員退職慰労引当金繰入額	2,675	2,675
退職給付費用	4,877	4,905
減価償却費	4,822	5,392
貸倒引当金繰入額	2,126	△873
その他の一般管理費	62,733	66,056
販売費及び一般管理費合計	129,113	133,063
営業利益	18,169	3,646
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,166	8,062
為替差益	1,018	2,849
受取保険金	9,154	-
その他	2,238	346
営業外収益合計	19,578	11,259
営業外費用		
支払利息	5,122	3,986
支払手数料	3,345	-
その他	1,293	32
営業外費用合計	9,761	4,019
経常利益	27,986	10,886
特別利益		
固定資産売却益	499	-
特別利益合計	499	-
税引前四半期純利益	28,486	10,886
法人税、住民税及び事業税	3,039	2,123
法人税等調整額	△59	△46
法人税等合計	2,979	2,076
四半期純利益	25,506	8,810

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。